

# WAKUWAKU通信

2025  
VOL.18



認定NPO法人

豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク

発行日：2025年12月 発行者：認定特定非営利活動法人豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク

〒171-0014 豊島区池袋4丁目24番3号 武川ビル2階

Web:<http://toshimawakuwaku.com/> Tel:050-5526-1229 Mail:[info@toshimawakuwaku.com](mailto:info@toshimawakuwaku.com)

# 毎年恒例！ハロウィンイベント開催！



↑受付に並ぶ人たち、注意事項を聞いてから街に繰り出します

**おかしドロボウをさがせ！**

おかしドロボウのナリを置いてフレーパークにかえってくま  
おかしならもよこす！

**事件発生!!**

フレーパークで何か起こりました！  
たべとうとしているおじさんが盗まれたよ！  
どうしよう？ どうちかくにいるらしい！  
どうされたのかわからず、またいそとくにルのウソ  
をおひいてるやうなみつけよう！  
みつけたらゴール（フレーパーク）にらせてね！！  
(キクなので、どうはづかまえないでね)

1. まちをひるいでんこくらんをみつけよう！  
2. みつけらしつんをしよう！  
3. アリバイが、うりやないか？  
おひきいってだらしめよう！

地図

**じょうきょう**  
あそびたじかんは、こぜん10じから11じくらい  
じょしょは、あそびや  
じかは、口のものとおもわれるアシアート  
(サイズは、24.5×25センチくらい)  
ヒラれたのは、かめやのさざなご（めだらし）

**そうさメモ**  
・んこくにんに3つのしつもんをしてみよう！  
・んこくにんのはなし、**タジ**じゃないかたしかめよう！

しつもん	こせん10じから11じ どこにいましたか？	もっててるもの みてください	ひづきサイズ おひきください
さんこうにん <b>A</b>			
さんこうにん <b>B</b>			
さんこうにん <b>C</b>			
さんこうにん <b>D</b>			
さんこうにん <b>E</b>			

ヒント！だれかがうそのアリバイをいってよ！

どうもうはおつけられたかな？  
だれかハニソンかがった  
アリバイをつくって  
コラージュをめざす  
スタッフおひきもどって、  
おがをもるよ！

おはなはくわん  
おはなはくわん

↑受付で渡される捜査メモ

**NAMACHAんスタンド**  
営業時間 (火~金) 16:00~23:00  
(レ・日・祝) 12:00~22:00  
おはなはくわん

**結き場 (つむぎば)**  
本日のご予約  
9時~11時

**ふくろうディサービス**  
本日の予定  
10時~11時 A様 ご見学  
11時~12時 O様 ご見学  
おはなはくわん

くつのサイズは  
なんセンチですか！

質問をされる参考人役の人↓

↑協力してくださったお店屋さん



犯人が解いたら第2のなぞを解こう！



2021年コロナであらゆる行事が中止になった時、プレーリーダーの思いつきで、このイベントは始まりました。感染症に気をつけてとか、大きな声は出さないでとか、制約のある中でしたが、子ども達に今それぞれその年齢でしか感じられない楽しい思い出を作ってくれたと考えています。

そして、この企画も今回で5回目を迎えました。回を重ねる中で、街の人々とのさまざまな出会いや発見が、子ども達の街への想いを大きく変え、また、参加してくださった街の方々は、子ども達を見守る目がより一層暖かくなつたと感じました。それは、子ども達にとって、この街が自分の居場所として安心できる場所であつてほしい！という私達の想いでもあります。

この企画、毎回少しづつ趣向を変えてきていて、スタンプラリー、謎解き、キーワード探しを経て、そして今回は街の中にいる参考人に質問をして、アリバイを確認するためにお店を訪ねて真犯人を見つけ出す！という企画になりました。この企画は、中学生のアイデアからプレパスタッフがイメージを膨らませて作り、街のお店やご近所の方々、中高生クラブメンバーを巻き込んでの楽しいイベントとなりました。

ゴールでもらえるお菓子は、中高生クラブメンバー、プレパサポーターママ、プレパスタッフが、池袋本町商人祭りで、手作りパチンコゲームや手作り小物を販売した売上や、ご近所の方々からの寄付で80人分を用意することができました。

当時は、口コミのみの宣伝にも関わらず、84組の小学生や、乳幼児連れの保護者の方が参加。参考人役をかって下さったサポートの方々とのやりとりの会話を楽しむ姿が見られました。そして途中棄権の1名を除く全員が、無事に犯人を見つけて、お菓子のプレゼントを手に入れることができました！

なかなか企画がまとまらず、当日になっての説明にもかかわらず、それぞれの役割をきっちり果たしてくれたボランティアスタッフ、営業中にもかかわらず子ども達の相手をしてくださったお店の方々、お菓子代を寄付してくださったご近所の皆様、おかげさまで無事に楽しくイベントが終了できましたこと、心より感謝申し上げます。

(たかはし)

## 中高生クラブメンバー：

プレパークがお休みの金曜日に、池袋本町公園で開いている『放課後中高生クラブ（仮）』に参加している中高生達

## 『おはようバナナ！』～10年来の思いをカタチに～

2014年、日本創生会議により豊島区は消滅可能性都市に挙げられました。独居高齢者の割合が高いことが主な理由でした。区はすぐに「F1会議」という、暮らし続けたいまちになるための区民女性100人による、政策提案を議論する場を設けたのです。そこに参加した私のグループでは『まちかど食堂・おはようバナナ！』を提案しました。朝食抜きで登校する子どもや通勤する若い女性たちに、まちかどにスタンドを1つ設置して「おはよう！」と声をかけバナナを手渡して交流するという提案です。他にも様々な提案が出され、実際に補正予算で実現したものもありましたが、おはようバナナは不採択でした。

その後、私は無謀にも、2015年に『おはようバナナ！』を実践しましたが、一度だけで終わりました。

それから10年後の2024年春、共に活動してきたおせっかい仲間に、当時の『おはようバナナ！』について話したところ、なんと地域の小学校の校長先生に「『おはようバナナ！』をやりませんか？」と相談してくれたのです。その学校の校長先生は、朝食ぬきで遅刻登校した児童に、校長室にて朝ごはんを提供していました。朝食を食べていない児童だけでなく、みんなで楽しくバナナ食べることで、朝食にバナナ1本で



『おはようバナナ！』2015年当時

よいから食べる習慣や早起きが身についてくれたらという思いから、『おはようバナナ！』実施を決めてくださいました。

当日は地域ボランティアさんが8時に学校に集合。バナナとともに各教室へ。1時間目の授業の前に、みんなでバナナを食べます。それだけの取り組みですが、子ども達が遅刻しないで登校し、みんなでバナナを楽しそうに食べる様子を見ていると、私も朝から幸せな気持ちになります。

現在、この活動は豊島区立中学校1校、小学校3校に伝播しました！これから多くの仲間とともに、子どもが地域から大切にされる活動を、楽しく長く続けていきたいです。（栗林）

## WAKUWAKUホーム活動報告会

2025年11月9日（日）14:00～16:00 IKE・Biz第3会議室にて、WAKUWAKUホーム活動報告会を実施いたしました。参加者は、会場38名、オンライン40名、計78名となりました。

第一部では、ホームスタッフより、子ども達が生き生きと活動する日常の様子が、写真や動画を駆使してリアルに報告されました。

第二部では、子ども家庭部子ども若者課長安達絵美子様より、「豊島区の子ども・若者の居場所施策」について発表していただきました。現在進行中のUR都市構想と連携した居場所づくりにつきましては、皆さまの関心も高く活発な質疑応答となりました。

また、WAKUWAKUホーム運営統括の天野が、「居場所の力が子どもを変える」と題し、宿泊の中でも長期に預からざるを得なかった子ども達の実例を通して、安心していられる居場所の中で子どもが成長していく様子を語りました。参加者からのアンケートを拝読し、WAKUWAKUホームの意義を理解してくださる声と共に、たくさんのエールをいただきエンパワメントされました。会場の寄付BOXにて、2万円のご寄付も頂戴しました。心より御礼申し上げます。（天野）



## 豊島チャリティフットサルイベント開催！

11月8日、池袋駅前のとあるビルの屋上にあるフットサルコートにてチャリティフットサルイベントが開催されました。無料学習支援にボランティア参加してくれている立教大学フットサルサークルRegaloと、池袋で10年以上こども食堂を開いているIKEBUKURO TABLEによる共催イベントです。

地域に若いおせっかいさんが生まれていることがとても嬉しい！。



近隣企業にお勤めの方やそのお子さん、NPOのスタッフ、学生時代にWAKUWAKUでボランティアをしてくれた仲間、WAKUWAKUの子どもたちと、多様な顔ぶれが集まりました。その場で混合のチームを作つて対戦したのですが、一つのボールを追うというシンプルな楽しさを共有できるのがフットサルの素晴らしいところです。「初めてまして」同士でもチームで声を掛け合いながら、笑いと歓声に包まれた2時間をお満喫しました。

このイベントは、WAKUWAKUが寄付集めに奔走していることを知ったIKEBUKURO TABLE主宰のKさんが「何かできることがないか」とRegaloに声をかけたのがきっかけで実現しました。参加費の一部をWAKUWAKUの活動費にさせていただくチャリティイベントで、総額50000円もの寄付を頂戴することができました。心より感謝申し上げます。

最後に後日談を二つ紹介させてください。①Regaloの「地域の子どもたちに貢献したい」「フットサルの楽しさを広めたい」という思いを、WAKUWAKU理事長の栗林が地元の池袋小学校に伝えたところ、同小でRegaloによるフットサル教室が開かれることになりました。②久しぶりに集まった元学生ボランティアたちが「自分たちもWAKUWAKUのために何かしよう」という話で盛り上がり、イベントの翌週夜に2時間にわたりオンラインで「作戦会議」を開きました。

今回、おせっかいの連鎖が人々と地域に元気を呼び起こすことをあらためて実感しました。WAKUWAKUにおせっかいしてくださった皆さん、本当にありがとうございました！（あきこ）



## ご支援よろしくお願いします

今回ののみのご寄付から月単位での継続したものまでご利用いただくことが可能です。  
カード決済又は、ゆうちょの口座へお振込みいただく方は、WAKUWAKUのホームページの寄付画面または、右記QRコードよりご確認ください。  
必要情報を記入後、振り込みの場合は、クリック後及びメールに、振込先の口座番号等の情報が記載されています。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

<https://toshimawakuwaku.com/support/>

※下記口座に直接お振込みの場合は、必ずメールにて「お名前」「住所」「電話番号」「入金予定日」をお伝えください。ご連絡がなくお振込みいただきました場合は、寄付金控除の受領書が送付できないため、よろしくお願ひいたします。

お問合せメールアドレス：[support@toshimawakuwaku.com](mailto:support@toshimawakuwaku.com)



### 「ゆうちょ銀行からお振込の場合」

【口座番号】00170-5-728808 【加入者名】豊島子どもWAKUWAKUネットワーク

### 「ゆうちょ銀行以外からお振込の場合」

【店名】〇一八（読み ゼロイチハチ）【店番】018 【預金種目】普通預金 【口座番号】5639629

毎月1回WAKUWAKUの活動を紹介するメルマガを発行しております。皆さま是非ご登録下さい！！

